

日本の春は梅 桜 菜の花々が咲きほこり、冬の寒さから覚めた自然が大きな手を広げ、我々を歓迎しています。入学や就職で新天地に移動される方の多い時期です。希望が叶えられない大きな一歩を踏み出された方々誠におめでとうございます。不幸にして希望が叶えられない方々もめげずに頑張ってください。抜苦与楽」時が来れば花は咲き歓迎してくれる事と思います。大自然の恵みも分け隔てなく頂けるも、地域的に時として自然が暴れる事もあります。出来うる限り自然を壊さず、共存共栄を願わずにはおられません。

人間として忘れてはならない事に、道元禪師は 知恩者少 負恩者多、恩を受

おんをしるものはすくなく

おんにそむくものおおし

けた事は忘れてしまい、反対に恩を仇で返す者が多い。」と言われました。「恩という字は因①と因②の結び付き、即ち事の生り合ないを知り得るかどうかにあります。私達は人間として受けた恩を忘れる事無く、恩を返しながら共に暮らし、親しき仲にも礼儀を失する事無く、口から出る禍わざわいあり、口から入る病ありとか申します。人を怒らしては地獄に入り、人を笑わせて極楽に入るように、六道はみな己が所作に因るのです。私達は心身の健康が第一です。心身というように身の上に心が乗っています。心が身体を包んでおり、健康を司っています。病は気からと言われる所以ゆえんでしょう。人生勝負の明暗はまさに心身の健康にあると言っても過言ではありません。心身の健康を保つには神を敬い・佛を敬い・先祖を敬い・そして自分を敬える人間と成ることです。茲に私達は身を慈いづしみ、心に曇り無く、精神に弱虫が巢食う事なく、肉体も病原菌という虫に虫食まれる事なく命ある限り、健康で暮らしたいと諸佛・諸菩薩に祈念する事も大切です。と同時に 朋友を相信まことじ「辛い時に本音ほんねを語れる友が一人でもいれば大きな力になります。

前首相の鳩山氏はスローガンに「友愛」を用いました。私は相対する全てをyouとし、you愛としたいのです。皆共に愛を育はぐみ、愛憎の日無く、愛を抱き、愛を背負い、愛のキューピットとなり、愛を届けに行けたら暖かく素晴らしい世界に成ると思えるのです。」

今の国情は三世代より散世代へと変わり、独身貴族が増へ、やがて己が白骨拾う人無しとなるやもしれず、また心身の健康を害し、非業ひじょうの死を 遂げる事のないように、暖かい家族に見守られて往生むすぶしたいものです。今月の二十二日には油掛地藏尊 禿かか所巡り』の大祭があります。自分を見つめ直し、閻魔王様の御印を眉間に頂き一年間の制約を心に刻んでみましょう。西行法師も 心を知るは心なりけり」と言い、佛心を忘れれば邪念妄念が芽を出します。諍ちかいを避け一日一善の努力をしましょう。

二十四年四月一日

善毒界善入院油掛地藏尊